

～囚われから脱却し、真のプラス思考・公平公正に見る眼を手に入れるために～

## アンコンシャスバイアス防止研修

*BMC* ビジネス心理コンサルティング株式会社  
Business Mind Consulting Co., Ltd.

### 研修のポイント

#### ■目的・内容

部下の納得感・ヤル気を醸成するための「フェアで効果的な評価の4原則」は

- ①事実に基づいて判断する
- ②評価基準に則って判断する
- ③一貫性をもって判断する
- ④私心を排除して公平に判断する

だと言われています。

マネジメントに携わる方にとっては「当たり前」であり「当然実践している」と思っている方は多いと思います。ところが、これが実は一番難しいのです。

良い悪いの話ではなく、人間の思考は無意識に歪んでいきます。

「事実」も「評価基準」も「一貫性」も「私心を排除して」も全て、人それぞれの受け止め方・固定観念によって歪んでいくのです。そのうえで「フェアに評価しているつもり」になっているのです。

だからこそ、部下たちから「あの人は好き嫌いで評価している」という声が絶えないのです。

ではどうすればよいのでしょうか。

本研修では「無意識下での認知の歪み＝アンコンシャスバイアス」に気づき、コントロールする手法を学びます。

「何事も公平公正に捉えなければならない」という非現実的な考え方ではなく、「私たちの見方・受け止め方は歪んでいる可能性があるのだ」ということに気づき、一歩を踏み出すことができる研修です。

#### ■対象

経営層、管理職、中間管理職、リーダークラス、次世代リーダー、メンター、労働組合役員等

### 受講者の声

- 人生が変わるような研修でした！自分自身の受け止め方が幸せも不幸も創り出しているということが胸にスッと入ってきて、なぜ自分が周りから「ネガティブ思考」と言われているのかが理解できました。
- 自分では部下全員を平等に扱ってきたつもりだったのですが、部下たちが「〇〇さんはえこひいきばかりしている」と話しているのを聞き、ショックを受けていたところでした。今回の研修で「ちょっと苦手意識を持っていた部下の悪い所ばかりを見ていたかもしれない」ということに気づき、今後のマネジメントの糸口がハッキリと見えたような気がしました。

## ☆研修プログラム（例）

■ 1 日間（10 時～17 時）研修※ご要望に応じて、時間・内容共にカスタマイズしてご提案します。

タイトル	内容	詳細
◇オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研修の目的説明</li> <li>● 自己紹介&amp;コミット（研修参加時の気持ち、終了時の目標）</li> </ul>	<p>研修参加者の中には「この忙しいのに、なんで研修なんか」という意識で参加される方も少なくありません。</p> <p>そういう方でも、「せっかくの時間なので、何かひとつでもつかんでいこう！」と前向きになれるセッションです。</p>
◇あなたは公平・公正に部下を見ることができていますか？	●	
◇人間の認知が歪むこれだけの理由	●	
◇アンコンシャスバイアスチェック	●	
◇真のプラス思考とは	●	
◇部下に対する思い込みから脱却するためのトレーニング	●	
◇認識のギャップを埋めるためのコミュニケーション	●	
◇協力者多き成幸者の人生を歩むために	●	